

Press Release

No.KPUnews202512

報道関係者 各位

2026年2月4日

学校法人 神戸薬科大学は地方独立行政法人 堀市立病院機構と 連携協定を締結しました ～地域社会に密着した連携を目指して～

学校法人 神戸薬科大学(学長:北川 裕之、所在地:兵庫県神戸市、以下「神戸薬科大学」)は、地方独立行政法人 堀市立病院機構(理事長:木村 正、所在地:大阪府堺市、以下「堀市立病院機構」)と教育研究機関及び医療機関としての特性を生かし、教育・研究、人材の育成を推進し、相互の発展を目指すとともに地域及び社会に貢献することを目的として、2026年2月2日付で連携協定を締結いたしました。



【神戸薬科大学】北川 裕之 学長／【堀市立病院機構】木村 正 理事長

この協定では、神戸薬科大学の教育・研究分野と、堀市立病院機構が担う疾患の予防、診断、治療法の開発、成因及び病態の解明等に関する分野が、互いに連携することにより、神戸薬科大学の大学院薬学研究科博士課程に在籍する学生の能力及び識見の向上を図り、高度な専門技術者の養成を目指します。

＜連携協定の内容＞

- (1)大学院博士課程の連携講座に関するこ
- (2)教育・研究、医療の発展に資すること
- (3)その他、双方が協議し、必要と認められること

<機関概要>

◆ 地方独立行政法人 堺市立病院機構

堺市立病院機構が運営する堺市立総合医療センターは、1923年に堺市立公民病院として開院し、2023年7月1日に創立100周年を迎えた36診療科、医師をはじめ1,300名を超える職員を擁する総合病院です。2012年にはより効率的な病院運営を行うため堺市立病院機構として地方独立行政法人化、2015年には現在の西区家原寺町に移転、三次救急医療に対応する堺市立総合医療センターとして発展してきました。引き続き、堺市で唯一の公立病院として、患者さんや医療機関、堺市が抱える医療的な課題について、地域の医療機関や医師会、歯科医師会、行政等と連携・協力し、高度で良質な医療を提供してまいります。

◆ 学校法人 神戸薬科大学

神戸薬科大学は、2022年4月に創立90周年を迎え、20,000人近くの人材を薬学・医療における各領域に輩出し、「大学の理念」のもと、人々の健康と福祉に貢献してきた伝統ある大学です。「薬学の未来を牽引するモチベーションやポテンシャルをもった人材の育成」をビジョンに掲げ、「主体性・行動力・課題発見能力・答えのない課題に取り組む力」の取得・向上を目指したカリキュラムを導入し、「大学の理念」でもある「教育と研究の両立を基盤とした大学教育」を推進することにより、薬学・医療の世界で変革を起こすことができるリーダーの育成を目指しています。

<問い合わせ先>

神戸薬科大学 広報窓口(入試広報課内)

〒658-8558

神戸市東灘区本山北町4丁目19-1

TEL: 078-441-7691

E-mail: kouhou@kobepharma-u.ac.jp

URL: <https://www.kobepharma-u.ac.jp>